

科目名 Subject	海外研修（ヨーロッパ） Overseas Study (EUR)		教員名	専攻主任	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1 単位
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・ コミュニケーション力
	◎	○	△	◎	◎
科目の概要	海外のファッションや美容を学び、国際的な美容感覚を養うとともに、現地で外国語を体験する機会を得る。具体的には、ファッション、美容、それらの関連施設、美術館、博物館、等の見学研修や一流アーティストによるヘアデザイン、メイク等を中心としたショーを見学研修する。自由行動の時間では、パリ、ロンドンのさまざまな文化に触れる。				
授業の目標	海外の文化や習慣等に触れることによって、国際的な意識を高める。 また、コミュニケーション力の大切さを知るとともに、ファッションや美容に対する学習意欲を高める。 世界を知ることで目指すべき目標を見つける。 また、世界を知らなければ国内でも1番に成れないことを知る。				
時間外学習 （予習・復習）	特段の時間外学習は必要ないが、説明会の内容を保護者に報告する。 帰国後は体験を報告するなどし、人に伝えることで体験を経験にする。				
教科書・教材	教科書				
	教材				
	使用設備・備品				
	参考文献				
評価方法	説明会への出席状況と、研修後のレポートも合わせて総合的に評価する。				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	有意義な研修とするためには、事前の説明会への参加のみならず、自らが意欲をもって事前に調査研究しておくことが望まれる。原則として集団行動をとるため、参加に当たっては特に自覚的参加とマナーを守ることが求められる。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 1 回	説明会① 海外研修の概要	海外研修に行く目的と意義を理解し、自身の経験としてどう役立てられるのかを予測することができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第 2 回	説明会② 海外研修に必要な手続きについて	海外研修に行く為に必要な手続きを理解し、自発的に準備を遂行できる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第 3 回	説明会③ 主な注意事項	海外渡航時の注意事項を理解し、団体行動における責任ある行動をするための準備ができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第 4 回	説明会④ 詳細なスケジュールについて	全体的なスケジュールを把握し、詳細な行動計画を立てることができる。	資料を確認し、保護者に説明する。
第 5 回	ロンドンでの研修 市内見学 ビューティセミナー	ロンドンにおける美容、ファッション、風俗、習慣等を知り、日本との共通点や違いを考え、具体的に述べることができる。	ただの旅行にしないように自分なりにロンドンでの体験をまとめる。
第 6 回			
第 7 回			
第 8 回			
第 9 回			
第 10 回	パリでの研修 市内見学 ビューティショー ディナーショー	パリにおける美容、ファッション、風俗、習慣等を知り、日本との共通点や違いを考え、具体的に述べることができる。	ただの旅行にしないように自分なりにパリでの体験をまとめる。
第 11 回			
第 12 回			
第 13 回			
第 14 回			
第 15 回			